

平成 22 年度 関東支部運営委員会（第 1 回） 議事録

- ・日 時：平成 22 年 5 月 20 日(木) 14:00~17:00
- ・場 所：JGS 会館会議室
- ・出席者：太田、石原、岸田、末岡、菊地、佐藤、高橋、伊藤、吉嶺、松島、大塚（荏本リーダ-幹事代理）、後藤、橘、沓澤、清木（西村リーダ-幹事代理）、青木(事務局)
- ・欠席者：田矢、赤木、金尾、小椋、東畑、瀬古、清水、重村、玉手、若井、王

1. 前回議事録（3/24）の確認

- ・議事録の内容確認を得た

2. 今期の体制

副支部長：新任 東畑副支部長(東京大)

評議員：須藤評議員（茨城県） 進藤評議員（同）、川瀧評議員(群馬県) 茂木評議員（同）
下田評議員（山梨県） 小池評議員（同）、斉藤評議員（神奈川県） 池守評議員（同）
正垣評議員（防衛大） 新任

清水評議員（千葉市）、西村評議員（東京地下鉄） 退任 *）西村氏については後任未定

幹事長：東畑幹事長（東京大） 菊池幹事長（独）港湾空港技術研究所）

副幹事長：北本副幹事長（鹿島建設） 高橋副幹事長（東工大）

リーダ-幹事：会員サービス G 森川リーダ-幹事（港湾空港研） 重村リーダ-幹事（日本大）

研究委員会 G 塚本リーダ-幹事（東京理科大） 伊藤リーダ-幹事（労働安全衛生総研）

支部発表会 G 清木リーダ-幹事（宇都宮大） 吉嶺リーダ-幹事（首都大学東京）

3. 今年の年間スケジュール

- ・大略の年間スケジュールについて確認を得た
- ・太田支部長より、各グループの活動は多忙となる年度末より、なるべく前半にもって来るように、企画を早めて頂きたいとの要請があった

4. 本部からの連絡・検討依頼事項

(1) 公益法人申請について

- ・本部での公益法人申請の実施と支部総会前の時間帯を使用した説明会の開催を報告

(2) 第 3 期代議員当選人決定

- ・支部からの推薦候補者が信任投票の結果、全員当選となったことを報告

(3) 文京区役所の講演会について

- ・本部広報委員会からの打診を受け、来年度からの行事引継ぎについて、今後検討することとする
- ・石原顧問に推薦を頂いた土屋信行江戸川区土木部長に、評議員会後の特別講演会にて講演を頂くことを内定（予定日：10月20日（木））

(4) 学会からの対外発表に関する現状調査のお願い

- ・アンケートへの回答内容について意見を得て、これをもとに回答する

5. 支部からの周知・連絡事項

(1) H21 年度収支決算

- ・前年度の支部収支決算の内容を確認

(2) H22 年度収支予算（含 4 月発生額）

- ・新年度予算と 4 月発生学について確認

- ・予算の有用な活用に向け、支部表彰などの新しいアイデアがあれば、基金を作ることも考えられるとの意見があった
- (3) 平成 22 年度関東支部総会議案公開のご連絡
 - ・今回より、支部総会に先立ち、議案書をHP上に公開したことを報告
- (4) 平成 22 年度支部総会議事録の確認
 - ・一部の誤記の修正を踏まえ、内容を確認
- (5) 災害時における調査協力協定
 - ・前年と同じ連絡体制とすることを確認

6. 開催結果, 進捗状況の報告

- (1) Jamiolkowski 教授国際講演会中止
 - ・講演者の日程の都合のため中止
- (2) 国際講演会「中国三峡区域における地すべり・斜面崩壊の実情と対策」
 - ・参加者 58 名(会員 47 名、地すべり学会会員 4 名、非会員 7 名)
- (3) 特別講演会「国土交通行政の将来展望に関する話題提供」
 - ・支部総会後に馬淵国土交通副大臣を講師として招いて実施
 - ・参加者約 125 名
- (4) 日本材料学会 協賛のお願いについて
 - ・協賛依頼を承認
 - ・以後、外部機関からの協賛依頼は原則メール審議とし、運営委員会では報告のみとする

7. グループ別の実施計画・進捗状況・その他報告事項

- (1) 会員サービス G
 - ・幹事会未開催のため、次回報告
- (2) 茨城県 G
 - ・建築・土木系工業高校向け小冊子の作成状況について報告
- (3) 栃木県 G
 - ・研究委員会成果を活用した講習会の予定などについて報告
- (4) 群馬県 G
 - ・現場見学会の予定などについて報告
- (5) 山梨県 G
 - ・現場見学会の計画が具体化し、近々に実施の予定であることを報告
- (6) 千葉県 G
 - ・翌日開催予定の講習会を含め、行事予定について報告
- (7) 埼玉県 G
 - ・技術講習会他活動予定について報告
- (8) 神奈川県 G
 - ・「神奈川地盤」出版予定のほか、行事予定について報告
- (9) 研究委員会 G
 - ・造成宅地、BCPについては、成果を講習会等で普及する活動を予定
 - ・継続中の研究委員会については、活動予定を報告
 - ・今年度新設の研究委員会 1 件について、進捗状況を報告
 - ・また、研究委員会として成り立つかという段階にあるテーマ 1 件については「調査・検討会」という名称で設立し、期間を短く設定することが了承された。
 - ・支部の研究委員会に、他支部の会員でも加わるよう募集案内に配慮していくこととする

(10) 支部発表会 G

- ・ 11月4日(木)、5日(金)に大宮ソニックシティビルを会場に開催することが確定
- ・ 会場の設定上、会場費が前年以上にかさむことを了承
- ・ 聴講のみの学生を無料に出来ないか検討して欲しいとの意見があった
- ・ 論文のページ数のしぼりや論文集のCD化などについてもよし悪しの意見があった
- ・ 開催予定については、出来るだけ早い段階からHP、学会誌などを利用してPRを行う
- ・ 金尾副支部長の協力を得て、地元自治体等にも協力要請や案内を実施することとし、太田支部長、菊池幹事長、橘リダ-幹事が対応に当たることとする
- ・ 企画総務Gより、若手交流会を支部発表会とコラボで出来ないかという打診があり、会場の都合などを踏まえて検討してもらうこととする

(11) 企画総務 G

- ・ 出前講座、講演会の予定などを報告

8. その他

(1) 退会・級変更届提出特別会員

- ・ 4会員から退会、1会員から等級変更希望が届いていることが報告された

(2) 関東支部出版物の販売価格設定について

- ・ 清木幹事より、支部出版物の販売価格の算定内規について、研究委員会Gに検討を依頼している内容について紹介があり、方向性について了承を得た

(3) 次回(第2回)運営委員会予定日 平成22年7月15日(木) 14:00~17:00

(4) 評議員会予定日:平成22年10月20日(水)

以上